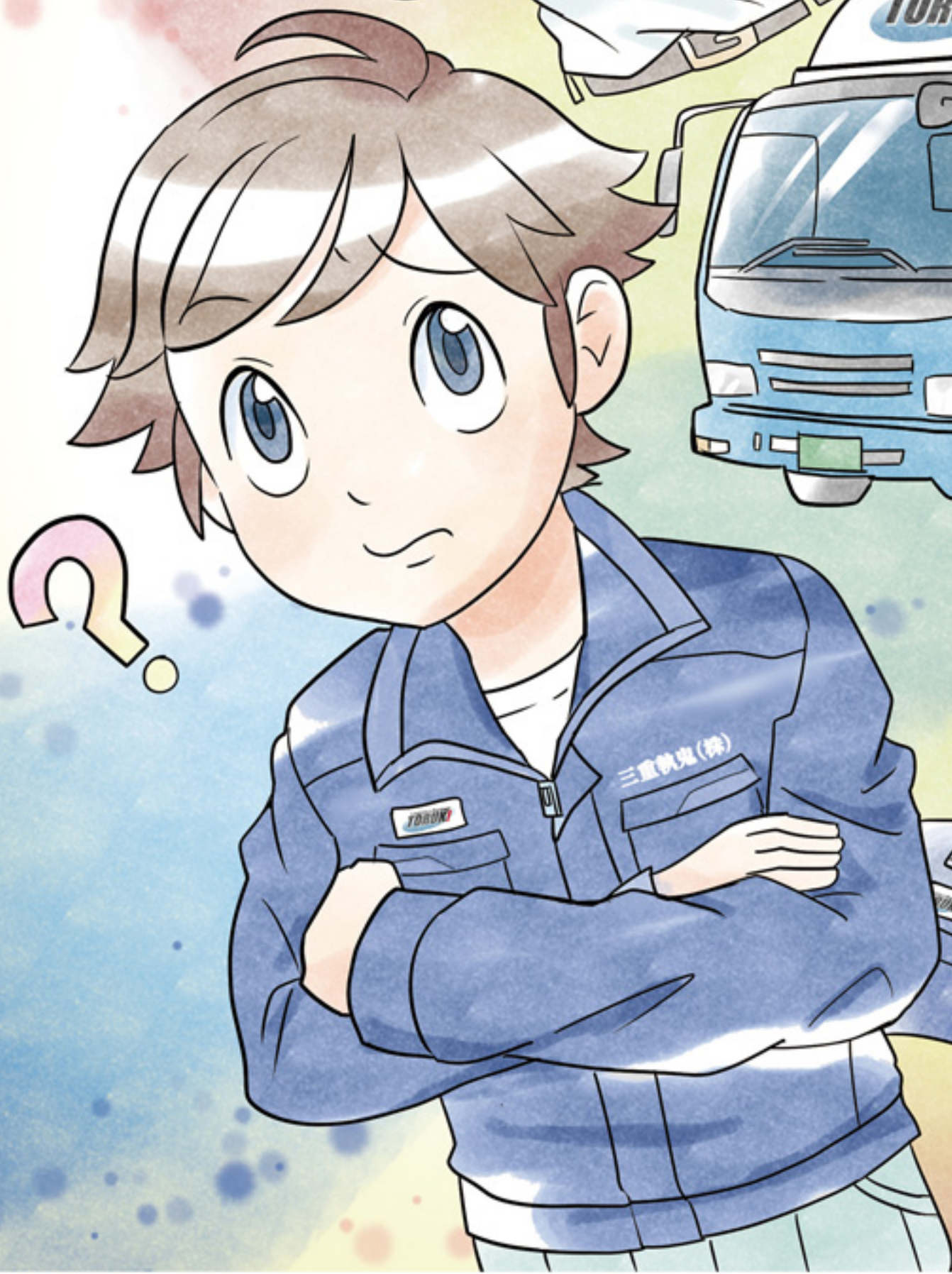
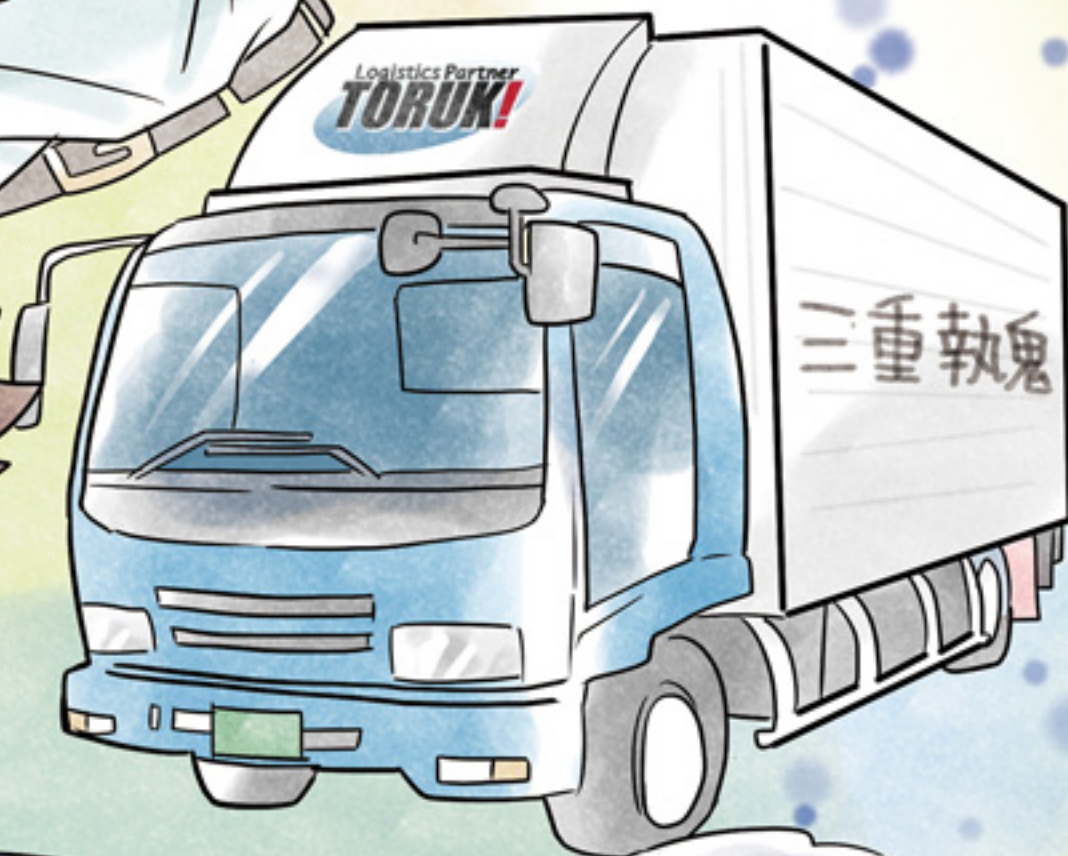


社名由来 誕生秘話





三重執鬼社内

社名の由来…!

寺田社長すみません、
俺、また答えられませんでした…

みえ
三重
ド
執鬼
ドン



君にはまだ詳しく話していなかったね。私から説明しよう。

三重執鬼代表取締役社長

寺田忍



創業者はサラリーマンから独立し、訪問販売や宅配の仕事からスタートしたんだが、営業してもなかなか仕事が取れず困っていたそうさ。

創業者 寺田武則



最初につかんだ仕事はデパートの宅配。お歳暮やお中元の配送だ。



昔はデパートの店員が販売だけでなく発送までしていたんだが忙しくて困っていた。

デパートってそんなに忙しかったんですか？

今はバレンタインやクリスマスなんかがあるだろう。当時の大きなイベントだったんだよ。



また、年間で平準化した仕事は誰でも好むが・・・年間売上の何割かが、その時期に集中する仕事は忙しく、やりたがらない。そのお困りごとを解消するところから始めたんだな。

人がやりたがらない仕事を引き受けるところはうちの創業者らしいですね。

おねがいますわ

まかせて

しかし、お中元やお歳暮で忙しいのは7月・8月・12月だけ。

暇だったわけだ

そこで3月と4月は引っ越しもはじめた。

7月 8月 12月

デパートの西配送

他の時期、
どうしてたんですか？

NEW

3月 4月

引っ越し

はじめはトラックの台数も少なくて大変だったそうだよ。



ここから会社が大きくなっていくんですね。

それが、そんなにトントン拍子には行かなかったんだな。

引っ越しというのは暦で縁起が良い「休日の大安」の日に人気集中する。

とくに引っ越しシーズンの3月は仕事が増えても断らなくてははいけないこともあったそうだ。



そんなあ...

苦勞をしながらも仕事が軌道に乗ってきて、法人設立する時の社名を考えていた。

「今年こそは仕事を断らずに、
すべてのお客様に喜んでもらえますように…」

願いを込めて初詣に行った日…



自分の今年の運勢が気になり、新聞を開いたところ
たかしまこよみ たかしまこよみ
「高島暦」が落ちてきた。高島暦というのは、
一年の運勢が書かれている本のことだよ。



思わず眺めていたとき
「執」「鬼」という暦が目に入ったんだ。

執 とる 執り行う日。
商売繁盛の日。家移り、
祝い事、造作、種まきは吉。

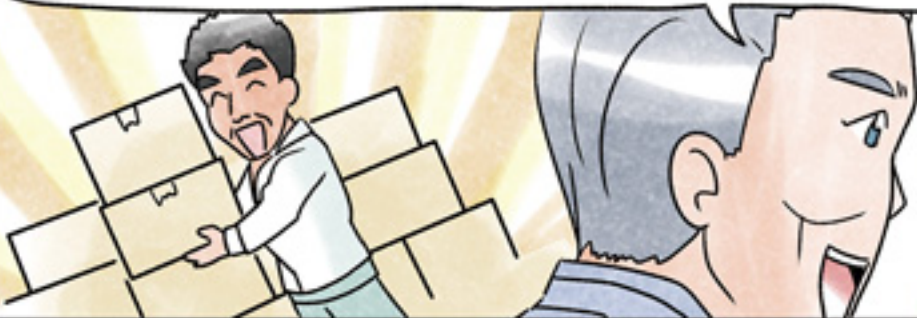
鬼宿 すべての日取りの
中で一番の大吉日。

休日の大安以外にも、
引っ越しとか物を運ぶのに
向いている日があることに
気が付いたんだな。



会社が設立して社名が三重執鬼になってからは、
「インパクトがあり、一度聞いたら忘れない」
「縁起が良い名前だからいつ運んでもらっても良いよ」
と言ってもらったりして仕事獲得に繋がっていったんだ！

大安以外でも仕事が
できるようになったんですね！



すーい!!



社名は占いのようなものから名付けた
科学的ではなさそうだけど、
この暦というのは昔、学問としても、
天文学の一部として研究されていたので
合理的なものでもあるんだよ。

仕事が重なる場合でも問題解決し、
たとえお客様から無理な要望を受けたとしても、
創意工夫で応えて続けてきたからこそ、
今があるんだ。

鬼



仕事は大変だけど、
俺もお客様に喜んでもらい、
創業者の想いに応える
立派なトルキマンになります！

その調子で頑張ってくれ！

ニャキーン！

